

和歌山市中学校総合体育大会

～夏季大会～

剣道 競技の部

1, 日時	令和4年 7月16日(土)～17日(日)	選手集合	8:00
2, 会場	和歌山市立日進中学校体育館	開始式	8:45
3, 役員		競技開始	9:00

競技専門部長	北野 美恵 (日進)
同 副 部 長	中西 美恵 (河北)
競技委員長	横山 清志 (西和)
総務委員長	松多 洋輝 (日進)
総務委員	塚本 紀衣 (有功)、清水 謙 (開智)、吉原 歩美 (紀伊)、吉田 柚乃 (楠見) 南本 杏奈 (楠見)、坂田 麻紀 (明和)、谷口 周平 (和大附)、熊 亮太郎 (和智辯)
審判長	宮原 一樹 (桐蔭)
審判主任	秋山 博紀 (西和) 森本 浩太郎 (貴志) 井脇 吉保 (日進) 瀧之上 智紀 (東)
審判員	小林 要 (近大附属)、木村 竜也 (紀伊)、堀端 洋司 (紀之川)、川口 雄也 (河西) 太田 浩貴 (西脇)、中西 祐喜 (楠見)、横山 清志 (西和)、戸川 定昭 (河北) 岩崎 朱音 (日進)、小森 優歩 (西浜)、藤井 健史 (河西)、吉井 奈穂子 (高積)、 四宮 秀一郎 (河北)、丸山 雅嗣 (東和)、貴志 元昭 (高積)、井脇 吉保 (日進) 西峯 啓介 (向陽)、東方 美喜夫 (和智辯)、太田 浩規 (桐蔭)、その他剣道連盟より
試合場主任	嶋本 泰樹 (東和)、松岡 茉奈 (開智)、杉谷 隆太 (東)、川嶋 徑代 (和大附)
放 送	高垣 佳世 (明和)
受 付	堀端 洋司 (紀之川) 小森 優歩 (西浜)

4. 競技規定

- (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則及び細則に準ずるが判定は用いない。また、「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」を適用する。
- (2) 団体戦について
  - ① 団体戦はトーナメント法で行う。
  - ② ・競技時間は3分で3本勝負とする。  
・勝敗の決しないときは2分の延長を1回行う。  
・延長をしても勝敗の決しないときは引き分けとする。(チームの勝敗が決している場合は延長は行わない。)
  - ③ 代表者戦は、1本勝負、試合時間は3分、延長は勝敗の決するまで行う。
- (3) 個人戦について
  - ① 個人戦はトーナメント法で行う。  
他は団体戦に準ずる。ただし、勝敗の決しないときは延長を勝敗の決するまで行う。  
ただし、勝敗の決しないときは延長を勝敗の決するまで行う。  
延長については、2分の延長2回、小休止(深呼吸程度)、2分の延長2回、給水(3分)をくり返し行う。  
(休憩時に監督は生徒に指導することはできない。)

5. 参加規定

資 格	市中体連加盟校の剣道部員登録者で学校長に参加を認められた者
種 目	団体戦の部 男・女 選手5名・補員2名以内 個人戦の部 男・女 中学校各8名以内

6. 監督・引率

監督及び引率責任者は、出場校の教職員・部活動指導員であること。

7. その他

- (1) 団体戦のオーダーは試合当日に登録選手の中からポジションを決定し受け付けにおいて提出すること。「模造紙縦四つ切りのオーダー表」なお、団体戦出場選手が4名、3名の場合は次のポジションとする。  
4名・「先・中・副・大」 3名・「先・中・大」  
(次鋒を抜く) (次鋒・副将を抜く)
- (2) 申し込み締め切り後の登録選手変更は認めない。個人戦においては試合当日の欠席の場合は不戦負けとする。
- (3) 紅白の目印は各校で準備すること。
- (4) 面紐の長さを40cm以内とするよう生徒に指導しておくこと。
- (5) 竹刀、防具の安全管理を徹底しておくこと。  
※当日、竹刀についての計測・計量を行わないが、各学校で事前に指導しておくこと。
- (6) 応援は拍手のみとする。声を出しての応援はしない。
- (7) 会場の美化に努め、ゴミは持ち帰るように指導しておくこと。
- (8) 選手・監督以外は、場内への立ち入りを禁止します。
- (9) ホータンなどの使用については(足袋、テピングを含む)医療上必要と認める場合に限り使用を認める。  
※肘や膝などに付けるものを足に使用したり、ゴムや革、すべり止めに底に貼ったもの等の使用禁止。また、足袋は、布製とする。  
指先単独のテピングは届け出不要。  
※ホータン・テピングの使用は各コートの審判主任に申し出ること。
- (10) 県中学校総合体育大会への出場は、団体は、男2チーム・女2チーム・個人男女とも上位8名までの者がその資格を得る。
- (11) 両日とも、会場内の空調設定温度は、28℃とし、稼働時間を8時30分から15時00分までとする。